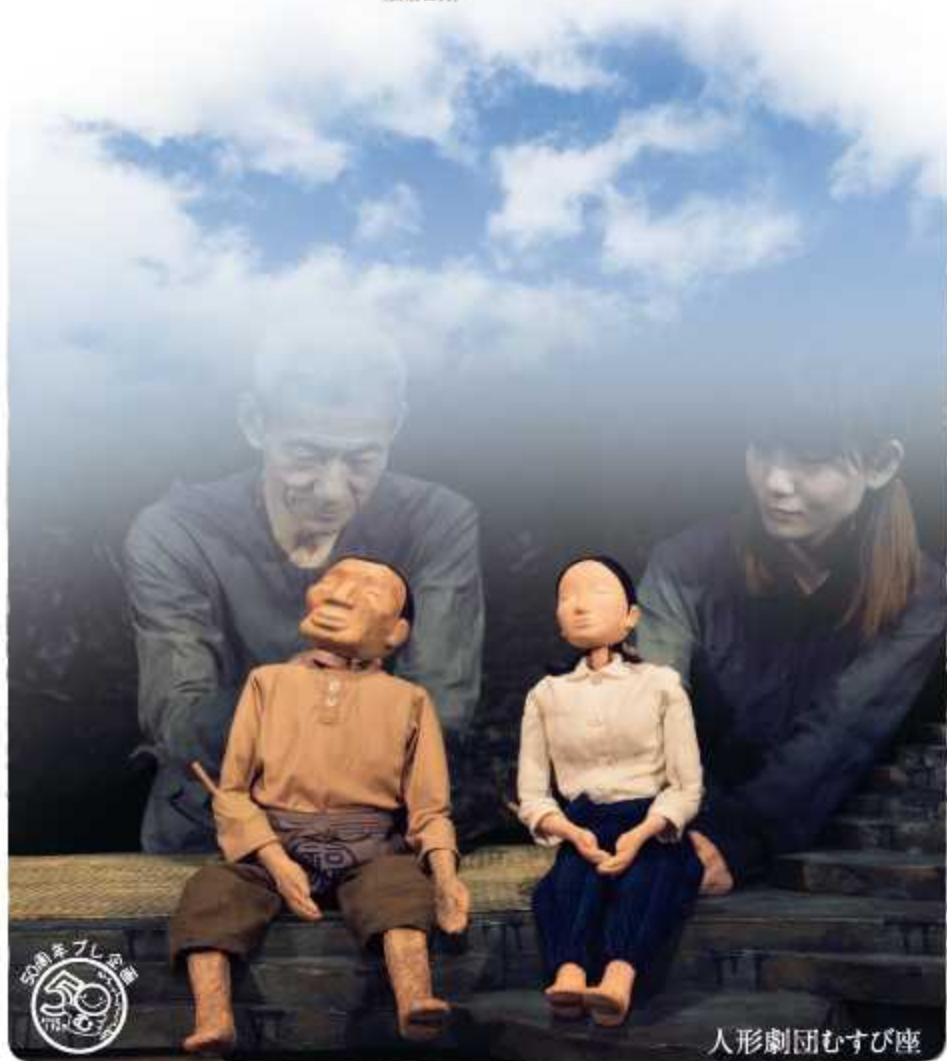




虹のキャラバンサライ  
あいちトリエンナーレ2016  
文化芸術交流推進事業

# 父と暮せば

作=井上ひさし 演出=木村 繁  
(新潮社刊)



人形劇団むすび座

日時 2016年 8月27日(土) 14:00 / 19:00 28日(日) 14:00

主催 ジャパン日本舞臺人形劇場  
会場 ひまわりホール

厚生労働省社会保障審議会特別推薦作品

人形劇団むすび座公演

# 父と暮せば

作 = 井上ひさし (新潮社刊)

1948年夏、広島。

3年前の原爆により目の前で父を亡くした美津江は、  
幸せになることを自分に禁じて生きていた。  
そんな彼女の前に、父が現れ…  
そして美津江は知るのであった。  
あの日、瓦礫の下から「逃げる!」と怒鳴った父の想いを。  
自分の分まで生きて、ピカのこを後世に伝えて欲しいと  
いう父の切なる願いを。

変わらないと信じていた日常が突然消え去った時、  
人はどう生きていくのか。  
人形劇ならではの斬新な手法で、  
井上ひさしの名作戯曲をお届けします。



## スタッフ

企 画：浦野一昭  
演 出：木村 繁  
美 術：宮武史郎  
音 響：加藤久直  
照明：林 達美  
衣 装：福永明子  
宣伝美術：杉江智子  
写 真：清水ジロー  
(写真家工藤サツ)  
制 作：吉田明子

## 出演



松本英司



林 達美



八橋美佳



飯田恵美

…その結果、井上が描いたテーマが痛かに伝わった。それは、「生き残ることが不自然」な中で生き残り、幸せになってはいけないと思いつく広島での生存者たちへの、死者からのメッセージだ。死者の分まで幸せに生きよ。そして、あの凄惨な体験をしっかりと後世に伝えよ。と。(2015年9月5日中日新聞夕刊) 安住忠子(演劇評論家)

…舞台上の4人は人形とともに緊張と絶望の劇的な旅を疾走する。(中略)これは人形と人形遣い、俳優が演劇的な能力で浑然一体となる絶妙な瞬間瞬間の創造的な営みであり、結果は感動の美学だった。…(演劇評論2014年秋号) ホ・スンギョ(韓国演劇評論家、ソウル芸術大学教授)

○日時 2016年 8月27日(土) 14:00 19:00 28日(日) 14:00

○料金 前売 2,800円 当日 3,300円 (全自由席)

## 会場

劇団ジャパン日本舞踊人形劇場

ひまわりホール

名古屋市中央区丸の内3-22-21

TEL(052)1137-9733

※劇場裏はご近所さん

●地下鉄「丸の内」駅

東横線西丸の内1号出口

西へ徒歩5分

●有線バス丸の内2号出口

西へ徒歩5分

●地下鉄「丸の内」駅

東横線東丸の内4号出口

東へ徒歩5分



## チケット取扱い

- ローソン・ミニストップ各店 (Eコード41588)
- チケットぴあ (Eコード4151567) (Rコード丸の内線、山手線、山手線、山手線、山手線)
- 福祉参加人形劇センターチケットセンター (平日10:00~17:00) TEL 070-1467-8015
- 愛知芸術文化センター内プレイガイド TEL 052-972-0430
- 名古屋市文化振興事業団チケットガイド(メディアパーク日館) TEL 052-249-2387

※取扱い場所以外により手数料等が高くなる場合があります。

## お問合せ・お申込み

人形劇団 **むすび座** 〒459-8001 名古屋市緑区大高町字川添86  
TEL (052) 623-2374 FAX (052) 623-9520  
http://www.mc.ccnw.ne.jp/musubiza/  
e-mail musubiza@mc.ccnw.ne.jp

※公演・観劇料、交通費、お弁当代、お土産代、お飲み物代、お風呂代、お泊り代、お洗濯代、おクリーニング代、おクリーニング代、おクリーニング代

## 父と暮せば FAXお申込用紙 (052)-623-9520

一般	むすび座友の会		
	<input type="checkbox"/> Aコース	<input type="checkbox"/> Bコース	招待 1割引
27日(土) 14:00	枚	枚	枚
27日(土) 19:00	枚	枚	枚
28日(日) 14:00	枚	枚	枚

お名前 \_\_\_\_\_

お住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL ( ) - - FAX ( ) -

○上欄にご記入の上、FAXでお申し込みください。

○チケット到着後代金のお振込みをお願いします。(振込手数料はご負担ください)

○開催日の1週間前になってもチケットが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。